

令和2年度 伊豆の国市立大仁北小学校 グランドデザイン

国「生きる力」の育成
 【確かな学力】
 【豊かな人間性】
 【健康・体力】
 新学習指導要領完全実施
 県『有徳の人』づくり
 ・個人として自立した人
 ・人との関わり合いを大切に
 大切にする人
 ・よりよい社会づくりに
 参画する人
 自分ごととして学ぶ子供

【学校教育目標】

未来をひらく たくましい北っ子
学びあう北っ子
ささえあう北っ子
やりぬく北っ子

市「教育大綱基本理念」
 ・人を大切にできるひとづくり
 ・ふるさとを誇れるひとづくり
 ・世界にはばたくひとづくり
 市「めざす子ども像」
 ・聞ける子、話せる子
 ・あいさつができる子
 ・たくましい子
 保護者の願い
 ・考えを表現する・話を聴ける
 ・粘り強く取り組める
 ・他人を思いやる心
 ・良好な人間関係

【重点目標】 みとめあえる子

【めざす学校の姿】 学びあい ささえ合い 笑顔と感動あふれる だいすきな学校

学校経営目標

- 1 学びあう楽しさを感じ、「なぜ？」を追究し、「できた」「わかった」の達成感が味わえる授業をつくりまします。
- 2 「ここが私の居場所」「自分は大切な一人」と思える温かい学校をつくりまします。
- 3 一人ひとりがめあてをもって、力を出し切れる元気な学校をつくりまします。
- 4 子ども一人ひとりを大切に、信頼される教職員集団になります。

P

学びづくり部

心づくり部

学び合う北っ子

- ★自分と違う考えの人の意見も受け入れて聴ける 90%
- ★相手の立場になって伝える（話す・書く）ことができる 85%

やりぬく北っ子

- ★興味をもち課題解決のために粘り強く追究する 85%
- ★めあてに向かって最後までがんばる 90%

ささえあう北っ子

- ★自分と違う考えを認めることができる 80% (A評価60%)

みとめあえる子

- 子供一人一人の意見が大切にされ、間違いを恐れず、自分の考えを表現できる授業づくり、学級づくり
- ・問題解決型授業の実践と子供の多様な考え方を引き出す発問の工夫。
- ・学習形態の工夫（ペア、グループでの「もしもしタイム」の実施）
- ・聴き方名人・話し方名人の取り組み
- ・子供が夢中になって取り組めるような課題の設定や工夫（課題提示、ワークシートの活用、時間の確保）をし、自分の意見をもつようにする。
- ・課題の振り返りを明確にしたノートづくり。（問題・課題は口、まとめは赤口）
- ・チャレンジタイム・一斉漢字・計算テストへの取り組み。
- ・課題を最後までやり遂げるための励ましと見届け。

- 自己肯定感を高める
- ・躊躇せず、褒める。（当番活動、努力の過程等）も積極的に褒める。
- ・学級活動で、「みんなで認め合う場」を設定する。
- ・めあてカードが常に見えるように掲示の仕方を工夫する。
- ・少し頑張れば到達できそうな目標（めあて）にし、数値化する。
- ・年35回の道徳授業の実施と親和的な学級の雰囲気醸成
- 自分から進んであいさつ 3, 4…90%
- ・あいさつ運動の推進、あいさつ名人の称揚（学期に1回）
- ・児童の発想を生かす委員会活動の推進、見届け。
- ・PTAとの連携
- ふわふわ言葉をすすんで（意識して）使う3, 4…90%
- ・ふわふわ言葉、ちくちく言葉についての学級での話し合い。

合い言葉 「北っ子は 人にも物にも 思いやり」

D

信頼される教職員集団【チーム大仁北】

- 授業改善・指導力向上
- 親身に寄り添う頼もしい教職員
- ★学校は保護者の願いに応えるように努力している 95%
- ★保護者の相談に適切に応じてくれる 95%

北っ子応援ネットワーク

- ～地域とともにある学校をめざして～
- 家庭・地域との連携を深め、手を携えあいながら歩む学校
- ★学校はよく情報発信をしている 95%

明るく健康な教職員集団

- 勤務環境改善への取り組み
- ・定時退庁日の設定
- ・学校行事の見直し
- ・学校閉庁日の設定（夏季休業中）
- ・勤務時間内の会議終了

C

学校評価・学校関係者評価委員会の実施 → 教育計画の見直し

A